

ZENRIN Corporate Profile

株式会社ゼンリン | 会社概要



知・時空間情報の創造により人びとの生活に貢献する

ゼンリンの歴史は、戦後間もない1948年に創業し、大分県別府市で発行した小冊子の中に添えた地図から始まりました。以来、住宅地図をはじめ、カーナビゲーションや、インターネットの地図など、詳細な地図情報の提供を通じて人びとの生活に貢献し、事業を展開してきました。

安全運転支援などのモビリティ社会の高度化、度重なる災害の発生、高齢化、過疎化などの地域社会における課題解決に向けてさまざまな環境の変化により、地図情報の活用も多様化しています。

これまで蓄積したノウハウを活かし、日々収集する膨大な情報をデータベースとして管理し、あらゆる用途に最適化して提供する。

地図情報提供ビジネスから地理空間情報活用サービス企業へさらなる飛躍を目指してまいります。

代表取締役社長

竹川 道郎

社名の由来

ゼンリンの社名は、隣国や隣近所と親しくすることを意味する「善隣」が元となっています。これは、創業者である大迫正富の「平和でなければ地図作りはできない」という想いが込められています。

社訓

創業友社
造仕愛訓

企業理念

知・時空間情報の創造により人びとの生活に貢献します。

当社グループの事業はその性質上、社会と密接なつながりを持ち、高い公共性を有していることから、情報の活用により社会課題の解決や安全・安心な社会の実現に貢献することが、私たちの社会的責任・公共的使命であると考えています。

この企業理念に基づき、創業以来培ってきた技術・ノウハウによって時空間情報を創造し、サービスとして提供することで、人びとのより豊かで実りある生活に貢献します。

Vision

地図で情報を価値化する企業

Mission

現実世界をライブラリー化する

Value

地図情報は世の中のインフラである

ZENRIN Innovation History

時代の変化・進化とともに、さまざまなニーズに応じたデータベースを整備・提供し続けています。

1948

創業者 大迫正富らが別府市に後の善隣出版社を創業

1949

創業初の刊行物、観光小冊子「年刊別府」を発行



1950

1954

別府市から小倉市（現北九州市小倉北区）に本社を移転

1952

初版住宅地図「別府市住宅案内図」を発行

1980

全都道府県の住宅地図を発行



1985

「住宅地図製作自動化システム」を確立



1980

1982

地図情報のデジタル化に着手



1967

マイクロカメラ設備を導入
マイクロフィルムを利用した住宅地図制作を開始



1990

1990

全国の消防に先駆けて北九州市消防局に消防指令情報システムを納入

1990

世界初のGPSカーナビゲーションシステム専用ソフトを開発



1992

ナビゲーションシステム研究会（ナビ研）の統一規格のカーナビ用地図ソフト「ゼンリンナビソフト」を発売



1995

パソコン用地図ソフト「ゼンリン電子地図'95」を発売



2000

2006

高精度計測車両によるデータ収集を開始



2005

インターネット住宅地図配信「ZNET TOWN」サービス開始



2001

電子地図の立体映像技術の研究・開発のため（株）ジオ技術研究所（連結子会社）を設立
計測車両によるデータ収集を開始



2000

携帯電話向け地図配信サービス「ゼンリン携帯マップ」開始



2011

「時空間情報システム」の構築に着手

2017

・ドローンハイウェイ構想を発表
・東京都の島しょ部7村の住宅地図帳を初めて出版し日本全国の住宅地図データを全て整備

2020

2025

2025

中長期経営計画「ZENRIN GROWTH PLAN 2030」を発表

2021

「ZENRIN Maps API」サービス開始

2015

タブレット端末を使った調査をスタート



2013

サブスクリプション型サービスGISパッケージシリーズを販売開始



2008

ドアtoドアの実現に向け細道路計測車両を導入



Business Overview

ゼンリンはさまざまな手法で収集した情報をもとに、時間軸と空間軸の両方を組み合わせて「時空間データベース」として一元管理し、お客様が必要とする情報を最適な形で提供しています。

ゼンリンの事業基盤 ZIP ZENRIN Information Platform

情報収集

あらゆる現実世界の構成要素を収集して一元管理しています。
経年変化情報も収録・管理することで時間軸の表現も可能です。



都市計画図・地形図



工事図面



現地調査



電話調査・取材情報



計測車両



撮影車両



航空写真



衛星画像

時空間データベース



加工・提供

プロダクト ソリューション事業



お客様の業務課題や用途に合わせ、住宅地図データをはじめとするデータベースと汎用機能をパッケージ化し提供しています。

マーケティング ソリューション事業



位置情報技術を活用した新たなマーケティング市場の創造・開拓を支援。調査・分析・企画・制作・販促展開・効果検証など一連のマーケティング活動もトータルで支援します。

公共 ソリューション事業



中央省庁や地方自治体など公共機関が抱える、課題解決をはじめ、業務基盤のデジタル化、市民サービスの質向上を支援するパッケージサービスやソリューションで支援します。

インフラ ソリューション事業



建設や物流、交通をはじめとしたインフラ関連事業者様の課題を位置情報のトータルソリューションで解決を支援します。

モビリティ ソリューション事業



カーナビゲーションをはじめ、自動運転やオンデマンド交通などの自動車関連企業に、時空間情報・サービスの提供を通じ、高度なモビリティ社会の共創に貢献します。

お客様

ゼンリングroupのサステナビリティ

当社グループの事業はその性質上、社会と密接なつながりを持ち、高い公共性を有していることから、位置情報の活用により社会課題の解決や安全・安心な社会の実現に貢献することが、私たちの社会的責任・公共的使命であると考えています。



■ サステナビリティ活動



環境 (Environment)

「私たちは企業活動全ての面で地球環境の保全に配慮して行動します」をスローガンに、企業活動と地球環境の調和を目指し、エネルギー使用量や温室効果ガス排出量削減など、環境マネジメントに積極的に取り組みます。



社会への貢献 (Social)

私たちは、安全・安心な社会の実現に貢献することを使命とし、多様な人材がいきいきと活躍できる職場づくりやダイバーシティ推進、健康経営に取り組み、信頼される企業を目指しています。



持続可能な企業運営 (Governance)

経営の透明性を確保し、合理的・効率的な経営活動を行うことによって、企業価値を継続的に高めることを経営の基本方針としています。
今後も、更なる企業価値の向上に向け、コーポレート・ガバナンスの一層の充実を図ります。

持続可能な企業経営の実現に向けて、人的資本の強化にも注力しています。



多様な人材が能力・資質・経験を組み合わせることで、メンバー間の心理的エネルギーを高める自律型組織へ進化するため、外部環境の変化やニーズの多様化に対応できる人材開発・組織開発に取り組んでいます。



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に2023年から認定されています。



2016年9月に「えるぼし(2段階目)*」認定を取得しています。
※女性活躍推進法に基づき、女性活躍推進に関する状況が一定基準を満たした企業が厚生労働大臣の認定を受けることができる制度

■ CSR活動



災害支援

地震や台風などの災害時に、被災規模の把握や、その後の復旧・復興に欠かせないツールの一つが地図です。有事に「即、地図を利用し行動する」ため、全国の自治体と「災害時支援協定」を締結しています。



教育文化

地図文化振興を目指し、地図の博物館「ゼンリンミュージアム」を2020年に開館しました。地図資料の保存や公開、情報発信を通じ、地図文化振興の拠点として人々の文化的で豊かな暮らしに貢献していきます。



ゼンリンミュージアムHP



スポーツ支援

本気で挑み、目標に対して果敢にチャレンジを続けるアスリートや地域のスポーツチームを継続的に支援しています。



ゼンリン陸上競技部HP

Outline

会社概要

会社名	株式会社ゼンリン	本社	福岡県北九州市戸畑区中原新町3番1号
創業	1948年4月	東京本社	東京都千代田区神田淡路町2丁目101番地 ワテラストワー
設立	1961年4月	従業員数	2,425名(2025年3月31日現在)
資本金	65億5,764万円		
代表取締役	会長 高山 善司 社長 竹川 道郎		

拠点数

2025年7月1日現在

全70拠点

本社・支社 11拠点

うち研究・開発拠点 4拠点

(本社・東京本社・福岡事業所・長崎事業所)



2025年3月期連結業績

売上高	64,363(百万円)
営業利益	3,923(百万円)
経常利益	3,936(百万円)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,606(百万円)
1株当たり当期純利益(円)	48円 83銭
自己資本当期純利益率【ROE】(%)	5.3%
総資産経常利益率【ROA】(%)	5.3%
株価収益率【PER】(倍)	21.7倍



業績ハイライト

関係会社

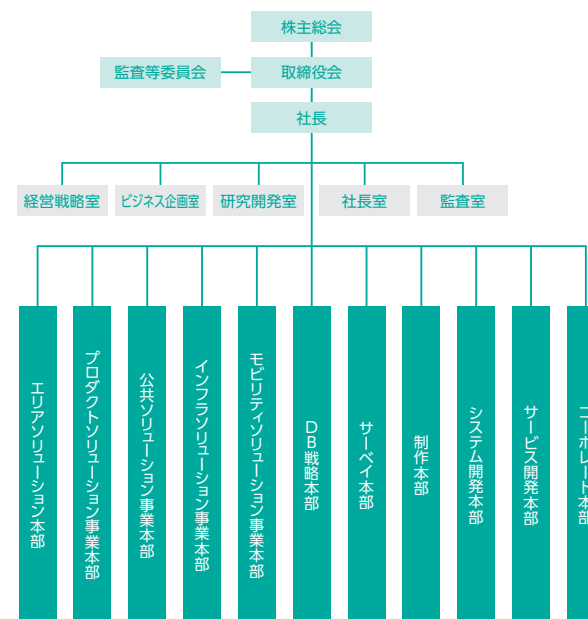
2025年7月1日現在

国内19社 海外3社

株式会社ゼンリンプリンテックス
株式会社ゼンリンデータコム
株式会社ジオ技術研究所
株式会社ゼンリンインターマップ
株式会社ゼンリンマーケティングソリューションズ
株式会社ゼンリンウェルサポート
株式会社ゼンリンマップテック
株式会社ゼンリンフューチャーパートナーズ
株式会社カーネル
ローカスブルー株式会社
株式会社アーバンエクステクノロジーーズ
株式会社リースシステム企画
株式会社アクトキューブ
株式会社コミュニケーション・プロジェクト
ZFP第1号投資事業有限責任組合
ZFP第2号投資事業有限責任組合
ZENRIN EUROPE GmbH
Abalta Technologies, Inc.
Abalta Technologies EOOD
株式会社Will Smart
株式会社トヨタマップマスター
株式会社SEアシスト

組織図

2025年4月1日現在



デジタルトランスフォーメーション(DX)の取り組み

当社は、「知・時空間情報の創造により人びとの生活に貢献します」という企業理念のもと、当社の事業基盤である地図データベース技術の進化と保有する情報の活用により顧客のDXを推進し、社会的価値創出を目指しています。

また、当社は、経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されています。



